

Road to  
平昌五輪スケルトン男子で滑走する高橋  
ミハナ・コルティナ  
'26五輪平昌五輪スケルトン男子で滑走する高橋  
ミハナ  
'26五輪

# 高橋「集大成」 バチッと集中

スケルトン男子 3度目代表



## 41歳なお成長

現役最後と決めたシーズン。スケルトン男子の高橋弘鷲（エフアシスト、仙台大出、宮城県富谷市出身）が、ミラノ・コルティナ冬季五輪で2大会ぶり3度目の代表に滑り込んだ。「集大成」の祭典へ、41歳にしてなお成長を続けるベテランは「参加できて良かった、で終わらせるつもりは全くない。雰囲気をエンジョイしながら、勝負の瞬間はバチッと集中して挑む」と力強く話す。

オーマンスは常に向上している」と諦めなかつた。今季は2019～20年以來となる国際大会出場を果たし、「全てのコースで、そりを押して走るパッシュタイムは自己ベストを更新した」。

年齢を重ねても奮闘する姿に、海外勢のライバルから「本当に41歳か。速すぎるぞ」と驚かれるほどだとう。

多くのときは年に4度血液検査を実施し、自分の体に特化したオリジナルのプロテインを摂取するなど、食生活から気を使っている。

前回北京大会出場を逃し、競技を続けるかどうか悩んだが「自分自身のパフ